

知事談話

(第2次高市内閣に望む)

令和8年2月18日

富山県知事 新田 八朗

第2次高市内閣の発足を心からお祝い申しあげる。

国際情勢が不安定な中で、我が国は物価高対策をはじめ、人口減少・少子化対策、持続可能な社会保障制度の構築、外交・安全保障、エネルギー政策、防災・減災、国土強靱化など、重要課題が山積している。

第2次高市内閣におかれては、国民の大きな信任を得て政権基盤が強化され、政治の安定が図られることとなったが、国民の暮らしや国益を最優先に、与野党が国会で熟議を重ね、政策課題を着実かつ迅速に実行していただきたい。

また、国民生活や地方の行財政運営に支障がないよう、税制改正法案等を速やかに成立させるとともに、令和8年度当初予算の早期成立を図られたい。特に、飲食料品に係る消費税減税に関しては、代替財源や実施時期などを含め、将来世代に負担を先送りすることなく、党派を超えた責任ある議論が尽くされることを期待したい。

あわせて、強い経済を実現するには、持続可能で活力ある地方の実現が不可欠である。国民や地方の声にも真摯に耳を傾けながら、医薬品・バイオなど成長分野への大胆な投資や地場産業の活性化、暮らしの安心・安全の確保など、「日本列島を強く、豊かに」する政策を前に進めていただきたい。